

第 27 回関東機能的脳外科カンファレンス

日時：2008年9月6日(土)13:00～18:05
会場：研究社英語センタービル
ブリティッシュ・カウンシル地下2階
大会議室
東京都新宿区神楽坂 2-1
(ダイヤルイン：03-3269-4375)

共催 関東機能的脳外科カンファレンス
キョーリン製薬株式会社

ご案内

今年は、一段と暑い日が続き地球温暖化への危機感をつのらせるような夏ですが、第 27 回関東機能的脳外科カンファレンスのご案内をさせていただきます。今回も例年同様、若い先生方が気さくにディスカッションできる爽やかな会にしたいと思っています。

ここ数回の招待講演では、機能外科関連の物理・工学系あるいは遺伝子治療関連のお話が続きましたので、今回は日常の臨床に直結するようなご講演をお願い致しました。特別講演 I では、パーキンソン病の治療に関し、神経内科医の立場から外科治療に望むことを順天堂大学の服部教授に率直にお話してもらおうと思っています。特別講演 II では、兵庫医科大学の村川教授にペインクリニシャンとしての脊髄刺激療法の豊富なご経験をお話し頂く予定です。まだまだ残暑の厳しい時期だと思いますが、皆様方多数のご参加と活発な討論を期待しています。

担当幹事 日本大学医学部 脳神経外科・応用システム神経科学 深谷 親

第 27 回関東機能的脳外科カンファレンス

—プログラム—

Session I : 13:00—14:00

座長 増田 浩

1) 術後痙攣重積状態となり特異な経過をとった小児難治てんかんの1例

国立精神・神経センター病院 脳神経外科

遠藤 史人、高橋 章夫、開道 貴信、金子 裕、大槻 泰介

2) 前頭葉辺縁系腫瘍を有する難治性てんかんの2手術治療例

東京大学 脳神経外科

久保田真由美、越智崇、荻原英樹、川合謙介、斎藤延人

3) 巨大な嚢胞を伴った視床下部過誤腫の1手術例

西新潟中央病院 脳神経外科

村上博淳、増田 浩、亀山茂樹

4) バクロフェン持続髄注システムのカテーテルはどこまで屈曲すると閉塞するのか？

東京女子医科大学 脳神経外科

中嶋 剛、平 孝臣、落合 卓、赤川 浩之、佐々木 寿之、堀 智勝

【 特別講演 I 】 14:00—15:00 座長 深谷 親

パーキンソン病治療

～薬物治療と機能的外科手術の融合を目指して～

順天堂大学医学部 脳神経内科 教授

服部 信孝 先生

～ 休憩 (15:00 - 15:15) ～

- 1) パーキンソン病モデルサルにおける視床下核刺激時のH215O-PET study
浜松医科大学脳神経外科(1)、理化学研究所(2)、浜松ホトニクス株式会社(3)
杉山 憲嗣(1)、方欣(1)、赤嶺壮一(1)、難波宏樹(1)、尾上 浩隆(2)、塚田 秀夫(3)

- 2) パーキンソン病の意思決定能力に対するSTN-DBSの影響 —Iowa gambling taskによる評価—
順天堂大学 脳神経内科(1)、脳神経外科(2)
大山 彦光(1)、下 泰司(1)、名取 司保子(1)、中島 円(2)、石井 尚登(2)、新井 一(2)、服部 信孝(1)

- 3) 両側視床手術の自験例
北里大学 脳神経外科(1)、日高病院 機能脳外科・ガンマナイフセンター(2)、群馬大学 脳神経外科(3)
佐藤 澄人(1)、大江 千廣(2)、柴崎 徹(2)、渡辺 克成(3)

- 4) Vim thalamotomyでWriter's cramp症状が消失した1症例
群馬大学 脳神経外科 機能的脳神経外科チーム
渡辺 克成、風間 健、本徳浩二、好本 裕平、平戸 政史

- 5) 視床に留置したDBS電極を用いた体性感覚誘発電位の術中記録の有用性
都立神経病院神経小児科(1)、脳神経内科(2)、脳神経外科(3)、東京都神経科学総合研究所システム生理(4)
熊田 聡子(1)、横地 房子(2)、谷口 真(3)、寺尾 亨(3)、沖山 亮一(2)、川崎 隆(3)、岩室 宏一(3)
磯尾 綾子(3)、大迫 美穂(2)、木村 活生(2)、高橋 宏(3)、浜田 生馬(4)

- 6) 神経障害性疼痛に対する脊髄刺激療法における工夫
日本大学医学部脳神経外科学系神経外科分野・先端医学系応用システム神経科学分野
加納利和、渡辺充、森下登史、角光一郎、大高稔晴、大淵敏樹、小林一太、大島秀規、深谷親、
山本隆充、片山容一

～ 休憩 (16:45 - 17:00) ～

【 特別講演Ⅱ 】 17:00-18:00

座長 大島 秀規

疼痛治療における脊髄刺激療法の役割

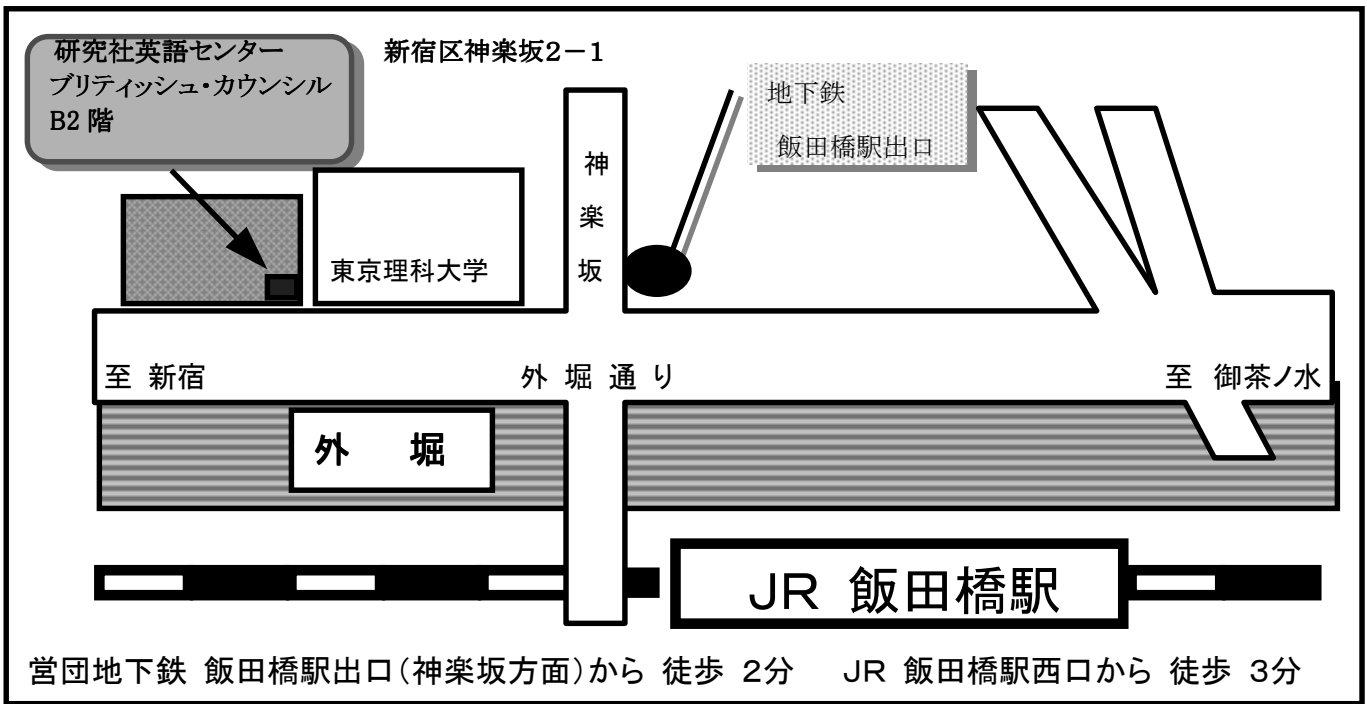
兵庫医科大学 疼痛制御科学・ペインクリニック部 教授

村川 和重 先生

次回幹事 埼玉医科大学 脳神経外科 小林 正人 挨拶

(情報交換会: Agnes Hotel)

会場案内



お願い

- 参加者へ：12:30 より受付を開始します。参加費 1,000 円、情報交換会費 1,000 円です。
脳神経外科専門医の先生はクレジット(3点)の自己申請をお願いします。
- 発表者へ：液晶プロジェクター(PC 接続)のみ使用可能です。発表の 30 分前までに受付をお済ませください。液晶プロジェクターとの接続には D-SUB 15 ピンのケーブルのみ準備しています。
PC との接続に特殊なケーブルが必要な先生方(i-Book, VAIO 等)は各自ご用意下さい。
一般演題は発表時間 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分です。特別講演は 50 分です。
- 抄録提出：演題登録時と発表内容が異なる先生は、新しい抄録(700 字程度)をプリントアウトしたものと、テキストファイルの入ったフロッピーまたは USB を受付にご提出下さい。
- 世話人会：12:15 よりブリティッシュ・カウンシル地下 1 階で行います。

関東機能的脳外科カンファレンス

- 【名誉顧問】：石島武一、大江千廣、高倉公朋、坪川孝志、(故)榎林博太郎
- 【顧問】：片山容一、河瀬 斌、河村弘庸、高橋 宏、平山晃康、堀 智勝、真柳佳昭、渡辺英寿
山本隆充
- 【庶務会計】：平孝臣
- 【世話人】：安藤肇史、梶田泰一、加藤正哉、北見公一、杉山憲嗣、谷口 真、長尾建樹、中里信和、
深谷 親、福岡誠二、本望 修、松村 賢、師田信人、横地房子、鮎澤 聡、小林正人、
増田 浩、寺尾 亨、高橋章夫、仲間秀幸、佐藤澄人、落合 卓、大島秀規、馬場好一
川合謙介 (敬称略)

事務局：第 27 回当番幹事 深谷 親

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

日本大学医学部附属板橋病院 脳神経外科

深谷 親 (Chikashi FUKAYA)

Tel : 03-3972-8111 Fax : 03-3972-8292

Email : chikashi@med.nihon-u.ac.jp